

東京禅センター講演

- 一部：横山紘一先生
- 二部：山川宋玄老師 講演前に椅子坐禅5分
- 場所：世田谷 龍雲寺

講演者



よこやま こういつ
横山 紘一 先生

立教大学名誉教授
正眼短期大学特任教授

1940年、福岡県博多生まれ。東京大学大学院印度哲学博士課程修了。2006年、立教大学を退官後、名誉教授就任。2007年正眼短期大学副学長に就任（2016年度から特任教授）。「菩薩会」会長、「性相学研究所」所長、鹿島神流師範

●著書『唯識思想入門』『唯識とは何か』『我が心の構造』『やさしい唯識』他多数

の大事であり、

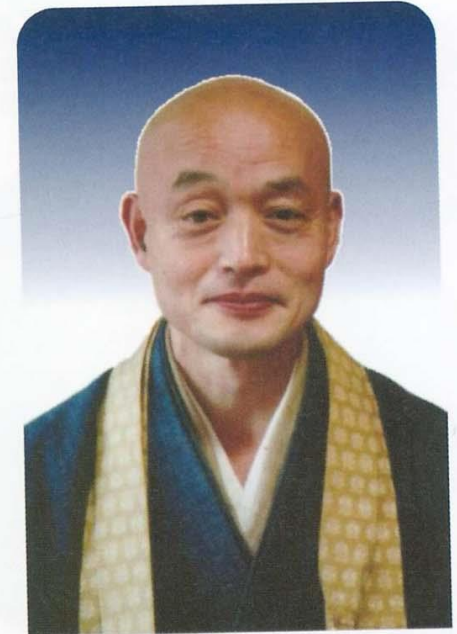
んでもらう大学であります。

ごくことをねがっております。

理事長・学長

山川宗玄

正眼寺住職・正眼僧堂師家



「いのちの時代」の到来

- 横山紘一先生
- 「唯識論」の解説
- 「嫌いな人、憎い人」というのは錯覚であると気づく
- 「根源的いのち」としての阿頼耶識を浄化する
煩悩の種子を無分別智で焼き尽くしていき、阿
頼耶識を浄化する

山川宋玄老師の講演

三祖 鑑智僧璨禪師 信心銘

- 至道無難(しどうぶなん) 唯嫌けん択(ゆいけんけんじゃく)

至極の大道(仏道の本義)は何もむずかしいことではない。取捨選択さえしなければよい。

平成二十九年年度 ころろを磨く正眼セミナー in 東京

平成二十九年七月三十日(日)
正眼短期大学学長 山川 宗玄 老師

演題 今ここより!!

僧深

三祖鑑智禪師 信心銘

三祖鑑智禪師信心銘

→ふじののみ

至道無難	唯嫌揀擇	但莫憎愛	洞然明白
毫釐有差	天地懸隔	欲得現前	莫存順逆
違順相爭	是為心病	不識玄旨	徒勞念靜
圓同大虛	無欠無餘	良由取捨	所以不如
莫逐有象	勿生空忍	一種平懷	泯然自盡

鹿の親子の話

- お寺の深い溝に子鹿が落ちた
- 寺の僧が親子の泣き声を聞いた。
- 僧が溝から子鹿を救いだした
- 僧が子鹿を抱いて、親鹿の前に置いた

- 子鹿を地面に置いた瞬間……

驚くべきことが起こった！！！！なーんだ？





岩の上の松

- ゴミ、ホコリの栄養分？で岩の上に育った松
- 岩の周りの土の上に同様な松が芽を出して成長していった。
- 岩の上の松は生きていけるか
- どうしたら共存できるか？



禅

いま心は
どこにいますか？

禅は心の名です。

お釈迦さまは、とらえることのできない心を如何にして「調えるか」を
わかりやすく説かれました。

その調えられた心を臨済宗では「禅」と呼び、現在まで伝えています。
「禅」は難しい教えだと思われがちですが、決してそうではありません。

誰にでもある心を調えて、「前向きに生きる教え」なのです。

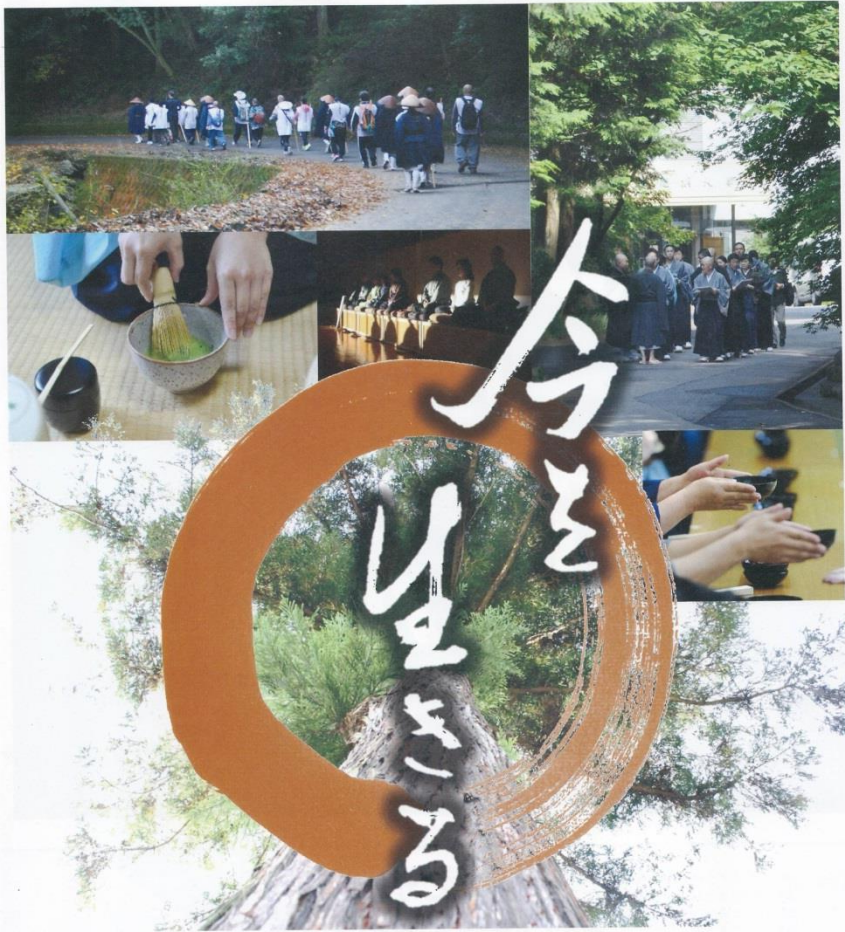
東京禅センターでは、「禅の体験と学び」をテーマに講座を開設しています。

どの講座も気軽に参加でき、特別な準備も必要ありません。

東京禅センターで「禅」を味わってみませんか？

臨済宗妙心寺派

東京禅センター



正眼短期大学

Shogen Junior College 禅・人間学科